

市立青梅総合

医療センターだより



第76号

2025年2月～2025年5月号



市立青梅総合医療センター

内 容 (目 次)

1. “診療看護師室の紹介”	……2P
診療看護師室 整形外科 主任 小川 晃司	
2. 地域連携医通信 “患者さんが受診しやすい環境づくりを心がけます”	……4P
大河原森本医院 内科医 森本 崇	
3. “診療科の紹介 =歯科口腔外科=”	……6P
歯科口腔外科 医長 下野 宏晃	
4. 令和7年1月2日から令和7年5月1日までの医師異動表	…… 7P
5. 事前予約枠一覧表	……9P
6. 外来担当表	……10P
7. 各種病診連携カンファレンス	……13P
8. CPC 予定表	……14P

= 当院の理念 =

私たちは、快適で優しい療養環境のもと、
地域が必要とする高度な急性期医療を、
安全かつ患者さんを中心に実践します。

= 基本方針 =

1. 清潔・・・私たちは、清潔な病院づくりに努めます。
2. 親切・・・私たちは、親切な病院づくりに努めます。
3. 信頼・・・私たちは、信頼される病院づくりに努めます。
4. 自立・・・私たちは、自立できる病院づくりに努めます。

1. “診療看護師室の紹介”

＝未来を支える、新たな医療のカタチ-診療看護師(NP)が創る連携の輪＝

診療看護師室 整形外科 主任 小川 晃司

診療看護師(NP: Nurse Practitioner)とは

診療看護師(NP: Nurse Practitioner)は、看護師として5年以上の臨床経験を積んだ後、大学院にて2年間、医学に基づいた専門教育を受けた高度実践看護職です。医師と協働しながら、問診・診察・検査・処置・医療行為の補助など、幅広い業務を担うことができる新しい医療専門職です。

当院では、少数精鋭のNPが在籍しており、それぞれがチームの雰囲気や医療の質に大きな影響を与えています。そのため、知識や技術だけでなく、「周囲と協調しながら成長できる優しさ」や「NP制度を前向きに発展させる意志」を大切にしながら、日々活動しています。



診療看護師室(NP室)設立までの経緯

当院における診療看護師(NP)の導入は、2018年、医師の不足や業務過多による診療の遅れや急変時の課題に対することがきっかけです。

当時は、海外で活躍するNPの存在を知る医師は院内でもわずかであり、国内においてもNP制度はまだ広く知られていませんでした。2024年に本格化する「医師の働き方改革」を見据え、診療局と看護局が連携し、新たな医療体制の一環としてNPの導入が検討されました。

2020年には診療看護師ワーキンググループ(WG)が発足し、初期臨床研修プログラムや運用指針の策定が開始され、医療安全委員会、診療録委員会、診療局、看護局との綿密な調整を経て、2021年より初期臨床研修が本格始動しました。

研修運用の中では、記録の取り扱いや診療補助の範囲、放射線照射への関与、初期臨床研修医との業務バランスなど、様々な課題が浮き彫りとなりましたが、都度見直しと改善を重ね、制度の安定化を図ってきました。

そして2023年、研修を修了した2名のNPが診療局に出向し、各診療科へ正式に配属されたことを契機に「診療看護師室(NP室)」を設立し、NPの活動拠点としての機能を果たしています。

診療看護師(NP)の業務内容

当院のNPは、初期臨床研修期間中には、初期臨床研修医と同様の診療行為(※一部、麻薬処方などを除く)を実施できる体制となっており、2年間の研修を通じて実践的なスキルを習得します。研修終了後は、専攻医(後期研修医)と同等の診療能力を目標に、日々研鑽を積んでいます。

主な業務内容は以下の通りです:

- 診察補助、処置、検査の実施、医療記録の代行入力
- 入院患者のマネジメント(検査・処方・注射・指示入力等の代行オーダー)
- 手術助手
- PICCカテーテル挿入(PICCチーム所属)
- 学会発表・研究活動
- 看護師への教育指導

NP導入後の効果

2025年4月現在、当院には8名の診療看護師(うち初期臨床研修中が4名)が在籍しています。整形外科、外科、心臓血管外科、脳神経外科にそれぞれ1名ずつ配属され、医師・看護師・コメディカルスタッフの橋渡し役として、チーム医療の中核を担っています。

NPの配属によって、各診療科では在院日数の短縮や入院による合併症の減少、医師の病院滞在時

間の短縮、といった成果が見られています。また、2023 年度からはタスクシフト・シェアの一環として、NP による PICC カテーテルの挿入業務が本格化し、各診療科から依頼された患者に対し、血管外科医の指導のもと NP が実施しています。

2024 年度には 120 件の PICC 挿入を実施し、退院後も在宅での栄養管理に活用される患者も増加しています。現在は入院患者のみが対象ですが、今後は外来患者への対応拡大も視野に入れ、体制の整備を進めています。

今後の展望

NP 室では、定期的にカンファレンスを開催し、症例検討会や抄読会などを通じて知識と技術の向上に努めています。NP は特定の技術担当職にとどまらず、柔軟に活躍する「ユーティリティプレイヤー」として、診療科を超えた異動を通じて幅広いスキルを身につけ、即戦力となる人材の育成を目指しています。

“カンファレンス:心臓血管外科”



“カンファレンス:整形外科”



もともと NP は、地域医療の担い手としてその歩みを始めました。現在、NP は当院に限らず多摩地域全体でも需要が高まっており、活動の場が広がりつつあります。当院でも来年度には 4 名の NP が新たに臨床研修を終え、さらなる診療科への配属が予定されています。

“月 1 回の NP 勉強会”



昨今ではメディアでもその存在が取り上げられ、今後は地域の皆様と直接顔を合わせ、共に活動する機会が増えていくことが期待されます。その際には、どうぞ温かくお迎えいただければ幸いです。



(後列:右側から)
小平看護局長
河本医師
野口副院長
熊谷医師
黒沼看護次長

“NP ワーキンググループメンバー”

2. 地域連携医通信 “患者さんが受診しやすい環境づくりを心がけます”



＝医院入り口＝

大河原森本医院 内科医 森本 崇
〒198-0082 青梅市仲町 251
tel:0428-22-2047 fax:0428-22-2162

皆さんこんにちは。大河原森本医院の森本崇です。この度は医療センターだよりへの寄稿の機会を与えていただき誠にありがとうございます。

大河原森本医院は、私の曾祖父である大河原由蔵が 1930 年(昭和 5 年)に「大河原醫院」として開業したのが始まりと大河原家の墓石に刻まれています。その後、祖父である大河原周が継ぎ、そして 1997 年(平成 7 年)からはその次女である森本照子(皮膚科医 すでに他界)とその夫で現院長である森本晋が「大河原森本医院」として引き継ぎ現在に至ります。

以前は入院施設もあり胆摘、虫垂炎といった外科治療も行っていましたが、現在は内科(消化器内科、内視鏡内科、循環器内科)、小児科、皮膚科を標榜して外来診療を行っています。

常勤医師は私と父である院長の森本晋の 2 人(ともに消化器内科<肝臓・内視鏡>)、その他に私の兄の森本智と私の妻の森本良子(ともに循環器内科)が週 1～2 日非常勤で診療しています。皮膚科は週 2 日、東京慈恵会医科大学皮膚科の医師が外来を担当しています。

私は、吉祥寺にある成蹊高校を卒業した後福岡大学医学部へ進学し、卒業後は順天堂浦安病院で初期研修をスタートしました。当時はマッチング制度が始まって間もない過渡期でしたが、良くも悪くも十分な指導体制もない中で 1 人夜間
森本晋院長
の内科外来当直を研修 2 年目で経験させてもらい、毎回ドキドキしながら救急車を迎えていたのを今でも思い出します。

研修終了後は、順天堂大学医学部消化器内科講座へ入局して、主に消化管グループで内視鏡治療を学びました。入局当時は、ちょうど早期胃がんに対する ESD 治療が全国に広まっていった頃で、夜な夜な同僚達と豚の胃を使って ESD の練習をしていました。初めて自分 1 人で病変を切除できた感動はもちろん、内視鏡治療においてのたくさんの苦い経験も現在の自分に生かされていると実感しています。

大学院では、病理学の八尾隆史教授のもとで、ちょうどガイドラインが作られその分子生物学的特徴への研究が盛んだった大腸鋸歯状病変について学び、学位を取得することができました。そこで得られた知識のおかげで、現在でも読影されて返ってきた病理レポートを確認するのが楽しみです、外来診療のかたわら内視鏡検査・治療を続けていくのが現在大きなモチベーションになっています。

当院では、日頃から診断・治療に苦慮する症例について市立青梅総合医療センター、高木病院をはじめ、近隣の医療機関の皆様を頼らせていただく機会が大変多く、感謝してもしきれないほどありがたく感じています。そのうえで、当院も皆さんの日々の診療の助けになる存在でありたいと常に考えており、下記にお示しするのが当院で皆さんのお力になれると考えている一例になります。



森本晋院長



＝待合室＝

《消化器内科、内視鏡内科》

- ・上下部内視鏡のスクリーニング検査
- ・pylori 除菌後の定期的な上部内視鏡 f/u(初回は診察が必要ですが、2 回目からは患者さんご自身での

電話予約可能です)

※上部内視鏡は経鼻・経口を選択可能。当日の緊急検査や鎮静下での検査は残念ながら行っておりません。

・大腸ポリープ切除後の定期的な f/u

※大腸内視鏡は cold polypectomy での 10mm 以下ポリープ切除可能。鎮静下での検査も可。

- ・潰瘍性大腸炎の診断・治療(寛解維持期や増悪症例 PSL 内服までは治療可能)。
- ・肝機能障害の原因精査
- ・ウイルス性肝炎の内服治療
- ・腹痛を伴う発熱

《循環器内科》

- ・心臓超音波検査(検査のみでも承ります)
- ・動悸症状のある方のホルターECG(当日検査も場合によっては可能ですのでご相談ください)
- ・いわゆる atypical chest pain の原因精査

《一般内科》

- ・SAS(睡眠時無呼吸症候群の簡易検査、治療)
- ・甲状腺疾患の診断・治療
- ・禁煙外来

《皮膚科 毎週火・木曜、第4土曜午前》

- ・慈恵医大皮膚科医師による外来になります。
- ・火・木曜以外の曜日は内科医師による診察となります。
- ・疥癬を疑う場合のご紹介は、事前にご連絡いただければ幸いです。

ご紹介いただくのは、検査のみ or その後の f/u 含めて、どちらでも構いませんのでご不明な点があればお気軽にお問い合わせください(0428-22-2566 医療機関専用番号となっています)。

＝外来担当医表＝

		月	火	水	木	金	土
9:00~12:30		○	○	/	○	○	△
15:00~18:30		○	○	/	○	○	
担当医	晋医師 (内・消・小)	午後のみ ○	○	/	/	○	△
	智医師 (内・循)	○	/	/	/	/	/
	崇医師 (内・消・小)	午前のみ ○	○	/	○	○	△
	良子医師 (内・循)	/	/	/	○	午前のみ ○	/
		△・・・9:00~13:00					

内科外来は曜日によって医師の専門分野が異なりますが、基本的にどの曜日にお越しいただいても初療は可能です。もし、初診から専門医の診察をご希望の場合は、上記の外来担当医表をご確認いただければ幸いです。

当院は、それぞれの医師の専門性を活かしつつ、時に近隣の先生方のお力をお借りしながら、患者さんにとって最適な医療を提供したいと考えております。

当院に相談してよかった、受診してよかったと思っただけのよう、今後も診療を行っていきます。

＝“森本医院ホームページ”より＝

POINT | 当院の6つの特徴

- 01 大規模検査設備
内科、小児科、産科など
初診対応から検査検査まで
最新の設備が幅広く揃っています。
- 02 感染症対策に力をいれており、必要時には患者さまに合った対応、クリニックを紹介いたします。
- 03 専門医初診診療など各種診療を備えて、病気の予防から治療まで承ります。
- 04 日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医・指導医による診療(※当日)が可能ですが、予約を要しながら検査の少ない内視鏡検査を行います。
- 05 診察待ち時間短縮に努めています。web予約や診察終了後の電話予約の受付が可能です。また夜から持ち込みが可能な検査受付後、の外出となります。
- 06 通いやすいことも大きなこと。検査開始から徒歩約2分(約150m)。無料駐車場200台分・診察室も設置しています。



3. “診療科の紹介 = 歯科口腔外科 = ”

歯科口腔外科 医長 下野 宏晃

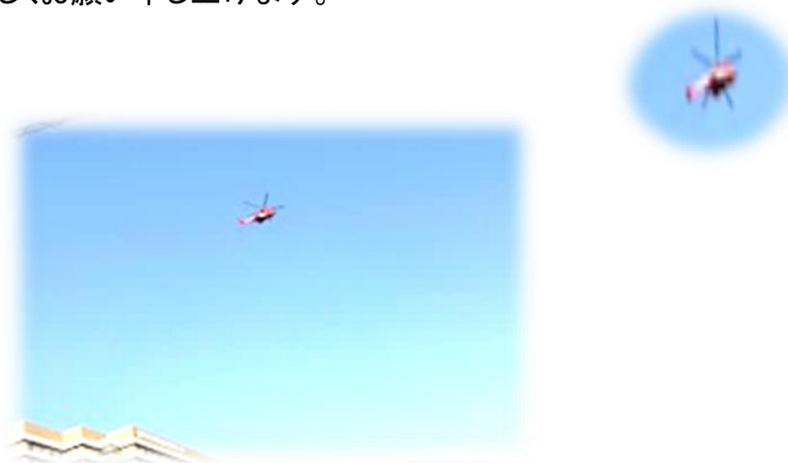
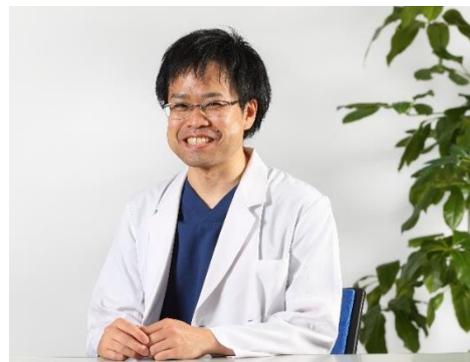
2025年4月に市立青梅総合医療センターに赴任いたしました下野宏晃と申します。

昨年まで横浜市立みなと赤十字病院、千葉市立青葉病院(麻酔科)、東京科学大学病院(旧東京医科歯科大学病院)にて研鑽を積んで参りました。

当科では主に地域医療機関からご紹介いただきました患者さんを対象に、口腔外科に関わる診療を行っております。必要に応じて大学病院等と連携し、口腔外科疾患全般にわたり対応いたします。また、総合病院の歯科口腔外科として、周術期の患者さんの口腔ケア(周術期口腔管理)を行っております。

当科は口腔外科疾患に特化しておりますため、一般歯科治療(虫歯、歯周病、義歯)は原則行っておりません。当科での治療が終わり次第、ご紹介いただきました医療機関へ逆紹介させていただき、病診連携に努めさせていただきます。

まだ不慣れな部分も多々ありますが、西多摩医療圏のお役に立てるよう努力いたします。何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



～精神科名称変更のお知らせ～



…当院精神科は、令和7年4月1日より、『こころの診療科』へ名称変更いたしました…

本変更は、精神科への受診に対する抵抗感を少しでも和らげ、より多くの方が気軽にご相談いただける環境を整えることを目的としております。『こころの診療科』という名称を用いることで、こころの不調を感じた際に早めに受診しやすくなるようにと配慮いたしました。

ご受診は、完全予約制のため、「こころの診療科外来」にお電話にてご予約ください。患者さんからのご予約も可能です。

尚、届け出上の標榜科は引き続き『精神科』となり、診療内容や提供する医療サービスに変更はございません。

4. 令和7年1月2日から令和7年5月1日までの医師異動表

令和7年1月2日から令和7年5月1日までの間、医師49名が退職し、医師47名の採用がありました。

*5月1日現在、当院の医師数は、嘱託医・専攻医・初期臨床研修医を含め、163名です。

(歯科医師を含む)

●センター長・部長・副部長

退職 医師

日付	科名	役職名	退職者
3月31日	歯科口腔外科	副部長	樋口 佑輔
	眼科	副部長	秋山 隆志

●医長・医員・嘱託医・専攻医

退職 医師

日付	科名	役職名	退職者	科名	役職名	退職者
2月28日	消化器・一般外科	医長	小松 更一			
3月31日	消化器内科	医長	末松 聡史	救急科	医長	清水 裕介
	循環器内科	医長	大谷 拓史	産婦人科	医長	豊泉 理絵
	腎臓内科	医長	中野 雄太	消化器・一般外科	医長	藤井 学人
	内分泌糖尿病内科	医長	大坪 尚也	消化器・一般外科	医長	坂本 啓
	脳神経外科	医長	石川 茉莉子	呼吸器内科	医員	村上 匠
	小児科	嘱託医	神田 祥子			

日付	科名	役職名	退職者	科名	役職名	退職者
1月31日	救急科	専攻医	石川 駿			
3月31日	循環器内科	専攻医	増田 恵司	循環器内科	専攻医	石田 凌大
	リウマチ・膠原病科	専攻医	森澤 淳司	血液内科	専攻医	甲斐 浩史
	腎臓内科	専攻医	中熊 将太	腎臓内科	専攻医	原田 絵理子
	泌尿器科	専攻医	中村 智大	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	専攻医	水野 雄介
	整形外科	専攻医	平形 志生	整形外科	専攻医	渡邊 彩佳
	整形外科	専攻医	神戸 昇	精神科	専攻医	窪田 峻
	小児科	専攻医	浅見 優介	小児科	専攻医	朴 智薫
	産婦人科	専攻医	河野 俊裕	産婦人科	専攻医	三浦 理恵子
	放射線診断科	専攻医	藤井 樹矢			
4月30日	救急科	専攻医	池田 慎平			

新任 医師

日付	科名	役職名	採用者	科名	役職名	採用者
4月1日	消化器内科	医長	岡田 理沙	循環器内科	医長	長嶺 竜宏
	脳神経外科	医長	藤野 明日香	消化器・一般外科	医長	津島 辰也
	小児科	医長	山本 櫻子	歯科口腔外科	医長	下野 宏晃
	救急科	医長	土屋 宏人	救急科	医長	原田 翼矢
	放射線治療科	医長	田邊 隆哉	循環器内科	医員	岸上 哲也
	腎臓内科	医員	木村 萌恵	内分泌糖尿病内科	医員	今村 勇介
	消化器・一般外科	医員	加藤 大貴	心臓血管外科	医員	門田 悠暉
	放射線診断科	医員	一川 良太			

日付	科名	役職名	採用者	科名	役職名	採用者
2月1日	救急科	専攻医	池田 慎平			
4月1日	循環器内科	専攻医	山本 航	リウマチ・膠原病科	専攻医	黒崎 祥子
	呼吸器内科	専攻医	大井田 毅	腎臓内科	専攻医	佐藤 奈々
	血液内科	専攻医	長濱 由樹	こころの診療科	専攻医	横濱 堯
	消化器・一般外科	専攻医	石井 拳大	泌尿器科	専攻医	渡部 啓太
	産婦人科	専攻医	木内 萌	産婦人科	専攻医	神谷 瑞希
	産婦人科	専攻医	山本 奈緒	小児科	専攻医	飯島 智久
	小児科	専攻医	児玉 ありす	整形外科	専攻医	水谷 豪
	整形外科	専攻医	林田 有希	整形外科	専攻医	西 翔太
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	専攻医	逢坂 太郎			

●初期臨床研修医

退職者 *は、1年次研修医

日付	氏名					
3月31日	一色 椋太	片井 悠太	後藤 良太	鈴木 のぞみ		
	世古 ゆり子	福田 翔	横山 和乃	青鹿 奈南子		
	香坂 拓泉	島田 朋香				
	大島 栞*	武井 佑介*	田辺 真菜*	緒方 優介*		

採用者 *は2年次研修医

日付	氏名					
4月1日	岩崎 遼太郎	瓜生 開	兼綱 詩乃	小島 有里加		
	齋藤 藍子	菅江 泰有	中静 れみ	根橋 哲也		
	前澤 純平	池田 大雄	椎名 希帆	志村 大旗		
	小山田 理恵	小方 里紗子*	西村 茉莉亜*	藤井 直紀*		

5. 事前予約枠一覧表

令和7年5月1日現在

診療科	○の中の数字は人数					時間	備考
	月	火	水	木	金		
内科	②	②	②	②	②	9時～	診断が確定していない場合にご予約いただけます。 診断が確定している場合は各専門外来にご紹介ください。
生活習慣病栄養指導外来	②	②	②	②	②	9時30分～	
呼吸器内科 ※	④	④	④	④	④	11時30分～12時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。 予約時間の60分前までに来院するようお願いください。
SAS 外来	②	②	/	/	/	16時～16時30分	睡眠時無呼吸症候群の疑いの方はSAS外来にご紹介ください。 患者さんからもご予約いただけます。
消化器内科 ※	①⑦	④	⑥	⑨	⑤		予約時間はお問い合わせください。
循環器内科 ※	⑦	⑦	⑦	⑧	⑦	9時30分～12時30分	予約時間の45分前までに来院するようお願いください。
心房細動外来	/	/	/	/	②	9時～10時	予約時間の30分前までに来院するようお願いください。
血管外来(循内) ※	/	④	/	/	/	14時～16時	閉塞性動脈硬化症の場合はこちらへご紹介ください。予約時間の30分前までに来院するようお願いください。
心臓弁膜症外来	/	/	/	④	/	14時～15時	予約時間の60分前までに来院するようお願いください。
腎臓内科 ※	②	②	③	①	②	10時30分～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いします。予約時間はお問い合わせください。
内分泌糖尿病内科 ※	③	/	/	①	③	10時～12時30分	受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
糖尿病透析予防外来	○	/	/	○	/	12時～	予約時間の60分前までに来院するようお願いください。
インスリンポンプ CGM 外来	/	③	/	/	/	14時30分～16時	
血液内科 ※	①	①	①	①	/	10時30分～11時	9時45分までに来院するようお願いください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
リウマチ科 ※	②	③	②	①	②	9時～14時	45分前までに来院するようお願いください。受診予約前日までに診療情報提供書と検査データのFAXをお願いいたします。
外科 ※	③	③	③	③	③	9時30分～11時30分	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
乳腺外来 ※	/	/	/	/	/		7/31 乳腺科医退職に伴い乳腺外来を一時閉鎖しています。
脳神経外科 ※	①	/	①	①	①	9時～10時	火曜日は手術日です。
脳神経内科 ※	②	⑤	①	⑤	②	13時～14時	もの忘れ・認知症はこころの診療科の「もの忘れ外来」へご紹介ください。
呼吸器外科 ※	③	/	③	/	/		受診日・時間は、診療情報提供書をFAXしていただき、医師に確認の上、ご連絡差し上げます。
心臓血管外科 ※	①	/	①	/	/		受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
血管外来(心外) ※	②	/	/	/	/	9時～9時30分	腹部大動脈瘤・下肢静脈瘤の場合はこちらへご紹介ください。 受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
整形外科 ※	○	○	○	○	○		受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
骨密度(DEXA)検査	○	/	○	○	○		検査時間は30分程度です。
骨粗鬆症予備外来	/	○	○	/	/		
産婦人科 ※	④	④	⑤	④	④	9時～11時30分	
皮膚科 ※	○	/	○	○	○	9時30分～11時	受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。完全予約制です。
形成外科 ※	①	/	①	①	/		予約時間はお問い合わせください。完全予約制です。
泌尿器科	③	/	③	③	/	10時～11時30分	受診前に検尿があり、受診時採尿できない場合は必ず当日の朝に採尿したものをお持ちください。
小児科 ※	○	○	○	○	○	9時～12時	人数制限はありません。受診予約前日までに診療情報提供書のFAXをお願いします。
眼科	②	①	/	②	②	9時40分～10時50分	当日は症状により散瞳剤を点眼して検査を行う場合があるため ご自身が運転するお車でのご来院はお控えください。
耳鼻いんこう科	/	②	②	②	②	10時～11時	水曜日は手術日のため医師指定はできません。またARB検査は受診当日にはできません。
こころの診療科	/	/	/	/	/		こころの診療科外来で予約を承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
もの忘れ外来	/	/	/	/	/		
放射線診断科	/	/	/	/	/		CT,MRIの検査の予約は放射線科受付で承ります⇒TEL0428-22-3191(代表)
歯科口腔外科	③	③	/	③	③	9時30分～11時	水曜日は手術日のため休診です。

※印は『診療情報提供書』のFAX送信を受診予約日の前営業日までをお願いしております

6. 外来担当表

◆: 当日受付可
 無印: 予約及び紹介のみ
 (令和7年5月1日現在)

		月	火	水	木	金
総合内科	午前	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆
呼吸器内科	午前	大友悠	伊藤達	日下	大場	大場
		大井田	甲斐文	伊藤達	須原	本田樹
	午後	大友悠	伊藤達	日下	大場	大場
		大井田	甲斐文		日下	本田樹
消化器内科	午前	濱野耕	小林	伊藤ゆ	野口	渡部
		久保田	芥田	普天間	野澤	岡田
	午後	濱野耕	渡部	伊藤ゆ	野口	芥田
			普天間	岡田	久保田	
循環器内科	午前/午後	鈴木麻	阿部	小野裕	栗原	宮崎
		山本航	坂本	長嶺	埜本	岸上
腎臓内科	午前	松川	松川	河本 佐藤	高見	木村
内分泌 糖尿病内科	午前	大島 今村	大島	大島	山田	大島 山田
	午後	大島	インスリンポンプ CGM外来		今村	大島
血液内科	午前	岡田	藤本	川上	長濱	熊谷
リウマチ・ 膠原病科	午前	長坂	戸倉	長坂 戸倉	竹中健	長坂 戸倉
	午後	長坂	戸倉 鏑田拓	長坂 戸倉	傳田	長坂 戸倉
緩和ケア科	午後	松井	佐藤	松井		佐藤
皮膚科	午前	竹治(第1・3・5) 鈴木(第2・4)		竹治	椎名(第1・3・5) 阿部(第2・4)	関根
形成外科	午前	井上牧◆		井上牧◆	井上牧◆	

		月	火	水	木	金
外科	午前		当番医◆ 石井博	山崎- ストマ外来	当番医◆ 竹中芳	当番医◆
	午後		山下 石井博		平野 石井拳	津島 加藤舞
乳腺外科	午前	平塚	平塚	平塚		
	午後	平塚	平塚	平塚		
心臓血管外科	午前	山本 工藤昌 シャント外来			工藤昌 シャント外来	山本
	午後	染谷 血管外来		染谷	血管外来	
呼吸器外科	午前	今井		森恵		
整形外科	午前/午後	当番医◆	当番医◆	加藤剛	当番医◆	当番医◆
			加藤剛	古岡・林田	古岡(午前)	加藤剛(午前)
		股関節専門外来 (第1・3・4・5)	石井宣・松多	西(午前)		石井宣(午前)
		脊椎専門外来 (午後)	林田(午前) 西(午後) 脊椎専門外来	水谷(午後) 骨腫瘍専門外来 (第1午後)		脊椎専門外来 (午前) 膝専門外来(午後)
	骨粗鬆症外来	予診(午後)	予診(午前) 加藤剛(午前)		石井宣(午前)	
産婦人科	午前	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆	当番医◆
		大吉	立花	伊田	河野絵	大河内
		鈴木晃 木内	斉藤 山本	小澤桃 中島	土田	神谷
	午後		当番医2時~4時		当番医2時~4時	
	妊婦健診 (午前)	斉藤◆	木内	大河内	豊泉 神谷	山本
	午後	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	産後1か月検診	予約外来 子宮がん検診	予約外来
	助産師	当番助産師 (9:00~14:00)	当番助産師 (9:00~16:00)	当番助産師 (9:00~14:00)	当番助産師 (9:00~16:00)	当番助産師 (9:00~16:00)
脳神経センター ・脳神経内科 ・脳神経外科	午前	脳神経外科 当番医(新患)◆	脳神経内科 当番医(新患)◆	脳神経内科 当番医(新患)◆	脳神経内科 当番医(新患)◆	脳神経外科 当番医(新患)◆
		脳神経内科 田尾(午前/午後)	脳神経内科 藤野(午前/午後)	脳神経内科 仁科智	脳神経内科 工藤(午前/午後)	脳神経内科 田尾(午前/午後)
		脳神経外科 唐鎌		脳神経外科 渡辺俊	脳神経外科 野田	
			11			

		月	火	水	木	金
泌尿器科	午前	中園 ◆		森洋 ◆	森洋 ◆	
		大塚 ◆		渡部啓 ◆	中園 ◆	
	午後	中園	手術	森洋	森洋	予約診療
		渡部啓 予約診療		大塚 予約診療	中園 予約の検査	手術
		予約の検査・手術	予約の検査			
小児科	午前	百瀬 ◆	高橋寛 ◆	山本 ◆	高橋寛 ◆	横山 ◆
		安藤 ◆	横山 ◆	下田 ◆	百瀬 ◆	小野真 ◆
		山本 ◆	小野真 ◆	飯島 ◆	安藤 ◆	下田 ◆
		飯島 ◆	児玉 ◆	岩田 ◆	児玉 ◆	岩田 ◆
	午後					
		神経外来(第2・4)	心理外来	心理外来(第1・3)	心臓外来(第1・4)	小児外科外来(第2)
		予防接種	乳児検診	アレルギー外来	神経外来	腎臓外来(第4)
					内分泌外来(第3)	内分泌外来(第1)
				乳児検診		
眼科	午前	森浩 ◆	森浩 ◆	当番医 ◆	森浩 ◆	森浩 ◆
		寺松 ◆			寺松 ◆	寺松 ◆
耳鼻いんこう科 ・頭頸部外科	午前	当番医 ◆	河邊 ◆	当番医 ◆	逢坂 ◆	溝口 ◆
		手術	溝口	手術	河邊	河邊
			逢坂		溝口	逢坂
	午後		補聴器外来		頭頸部外科外来	
				補聴器外来		
こころの 診療科	午前/午後	(新患)当番医 (午前)	(新患)当番医 (午前)	(新患)当番医 (午前)	(新患)当番医 (午前)	(新患)当番医 (午前)
		横濱	岡崎	田中修	岡崎	田中修
			谷	谷	藤田	
放射線治療科	午前/午後	星	星	田邊	田邊	田邊
リハビリテー ション科	午前					
歯科口腔 外科	午前	下野 ◆	下野 ◆		下野 ◆	下野 ◆

7. 各種病診連携カンファレンス

青梅心電図勉強会(2、7月)

第55回 6月 18日(水) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 本館 1階 講堂

西多摩心臓病研究会(10月)

第40回 10月 予定

会場:未定



“5:文書受付”

西多摩呼吸器懇話会(5、11月)

第36回 6月 3日(火) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 本館 1階 講堂

西多摩消化器疾患カンファレンス(夏、冬)

第36回 7月 29日(火) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 本館 1階 講堂(予定)

西多摩高血圧カンファレンス(年1回)

第23回 10月 15日(水) 19:30～

会場:市立青梅総合医療センター 本館 1階 講堂

順次、詳細が決まりましたら、お知らせいたします。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

“11:内視鏡センター”



8. CPC 予定表

時間 17時30分～19時00分

(時間が変更になっております。ご注意ください。)

原則として隔月(偶数月)の第4月曜日に開催

* 令和7年 6月 23日 (火) 17:30～

(仮設棟 1F 第4会議室)

症例 未定.....

* 決まり次第、お知らせいたします。

* 令和7年 8月 25日 (月)

* 決まり次第、お知らせいたします。

お忙しい中での皆様のご参加に、感謝いたします。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

CPC担当 病理診断科部長 笠原 一郎



"1F"



"1F"



"2F"

=マイナンバーカード 読み取り機=

編集後記

今年のゴールデンウィークは、飛び石連休、物価高の影響もあるのでしょうか、民間企業の調査では「家で過ごす」と答えた人が 50%近くいたようです。

旅行や外出の予定がなくても、お休みは待ち遠しいものですね。

新年度となり市立青梅総合医療センターでは、108 名の入職者を迎え、地域医療連携室にも新たに医療ソーシャルワーカー 2 名が加わり、新年度のスタートを切ることができました。

令和 6 年度の紹介患者さんは前の年と比較すると、1850 件増となりました。多くの患者さんをご紹介いただきありがとうございました。

本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室 看護師長 手塚浩恵

市立青梅総合医療センターだより 令和7年2月～令和7年5月 第76号

発行 令和7年5月

発行者 市立青梅総合医療センター

病院事業管理者兼病院長 大友 建一郎

担当 地域医療連携室 / 広報サービス委員会

〒198-0042 青梅市東青梅4-16-5

TEL 0428-22-3191

FAX 0428-24-5126

URL <http://www.mghp.ome.tokyo.jp/>